

～ 信濃川下流大規模水害に関する減災目標を
達成するための各機関の取組 ～

※「課題の対応(A～Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の被災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

1

（様式1－取組一覧）取組状況確認表

※1段：取組方針等決定後の実施内容と時期（今後の確認）および変更となる場合も記載します。 下段：平成31年3月31日時点の取組状況のうち、令和は平成31年4月1日以降の取組内容【令和元年10月31日時点】
※2「課題の対応（A～Z）」は課題対策についての現状の課題であり、各取組ごとの課題詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照に対応したものを指す。

減災のための取組項目（概ね5年間）				北陸地整		新潟県		新潟県地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局			
項目	カテゴリ	課題の対応	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期		
■	■	■	■	水防用と自治体との水防費機材の確保を実施	引き続き実施	水防費機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施			河川管理や水防用と連携し水防費機材の配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	水防費機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施	水防費材の十分な確保	引き続き実施	自治体に対する水防費機材の十分な確保	引き続き実施	河川管理者と連携を図り、必要費機材の配備の検討を行う。	H28年度から検討	情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	河川管理や連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討								
				水防費機材の確認・整備	【H30.3.22】22市町自治体に対し水防費機材と一緒に水防費機材を確認。毎年出水期間に実施。	H30年度（令和元年度）より、引き続き実施	水防費機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施		【H31.3】各段に於いて水防費機材の配備状況を確認し、不足分を補充するなど整備を行っている。	引き続き実施	【H31年度】出水期前に実施。	引き続き実施	水防費材の十分な確保	引き続き実施	予算の範囲内で引き続き実施。	引き続き実施	必要に於いて、更新・配置を行っている。	引き続き実施	調査・検討を継続。	引き続き実施	引き続き実施	出水期前に確認を行い、補填している。	引き続き実施							
				新技術（水のう工法等）を活用した水防活動	H28年度から検討	新技術（水のう工法等）の活用した水防活動等の配備	H28年度から検討			情報を収集し、必要性を検討	H28年度から検討												H23水害の教訓として、市の倉庫や消防器具倉庫、町内会館等に配備済み。新技術を活用した水防費機材等の配備を検討する。	H28年度から検討							
				新技術を活用した水防費機材の検討・配備	引き続き実施	水のう工法等を要する設備等で活用している。	引き続き実施	新技術を活用した水防費機材の検討・配備	引き続き実施	情報の収集し、必要性を検討	引き続き実施											出水期前に確認を行い、補填している。	引き続き実施	必要に応じて、補填を行っている。	引き続き実施						
				24時間避難活動や水防活動を実施するため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水機等の設置を行う	H28年度から検討	CCTVカメラ、簡易水位計・量水機の設置	H28年度から検討			危険管理型水位計の設置	H30年度完了予定												出水期前に確認を行い、補填している。	引き続き実施	必要に応じて、補填を行っている。	引き続き実施					
③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	
				③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③
				③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③
				③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③
				③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	
				④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
				④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
				④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
				④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	
				⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
				⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
				⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
				⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

（様式1－取組一覧） 取組状況確認様式

※1中 取組方針策定時の実施内容と時期（年度）は後の補填により変更となる場合が想定されます。 下段 平成31年7月31日時点の取組状況から、令和3年度4月1日以降の取組内容【令和元年10月31日時点】
※2【補填の対応（A～Z）】は重点対策についての現状の課題であり、各取組ごとの詳細詳細は「熊直川下流域の減災に係る取組方針」参照にの対応したものを指す。

減災のための取組項目（概ね5年間）				北陸地整		新潟県		新潟県地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局			
項目	カテゴリ	継続の 目的 時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期		
■情報伝達、避難計画等に関する事項																															
①リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信、防災情報の伝達、水位、気象情報、カメラ映像、ホットラインなど（H30一部追加）	QH LJ 実施	継続 実施	河川防災情報等のシステム改良 スマートフォンを活用した情報発信 SNSを活用した情報発信			・新潟県河川防災情報システムの改良及びスマートフォン向け版の検討 ・平成29年度末にスマートフォンアプリを作成。（H29完了）（河川管理課） ・河川防災情報システムの改良を実施。（H31実施、引き続きH41実施予定）（河川管理課）	H29年度以降継続			・川の防災情報の充実 ・H29年度から実施 ・SNSの活用による情報発信 ・川の防災情報の充実	引き続き実施			・メール配信サービス（登録制）やツイッターなどを利用した情報発信を実施 ・引き続き実施 ・メール配信サービス（登録制）やツイッターなどを利用した情報発信を実施	引き続き実施			・川の防災情報の充実 ・引き続き実施 ・川の防災情報の充実	引き続き実施			・SNSの活用による情報発信 ・川の防災情報の充実	引き続き実施			・川の防災情報の充実 ・引き続き実施 ・川の防災情報の充実	引き続き実施				
			・熊直川下流域情報共有プラットフォームにおいて、河野川河川事務所の防災情報をあわせて一元化し、共有・閲覧できるシステムを構築。	継続実施																											
			熊直川下流域情報プラットフォームの拡充 ・河野川流域、熊直川中流域 ・H30年度4月よりパンドレーターを併用したものにより ・H31年度緊急情報と事前情報に情報提供を整理 ・水位伝送装置、雨量水位計情報を追加	継続実施 H30年度 H30年度5月運用開始																											
			・アドホック（簡易）水位計の整備 ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	継続実施	・熊直川水位の情報を継続 ・洪水時における水位の緊急連絡メールの検討	H29年度以降継続		・緊急要請・注意報を要請し、避難ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、雨量などの予測最大値を用注	引き続き実施																						
			水位・気象情報等の情報発信 ・アドホック（簡易）水位計を適用 ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信 ・H29年度よりパンドレーターを併用したものにより ・H31年度緊急情報と事前情報に情報提供を整理 ・水位伝送装置、雨量水位計情報を追加	引き続き実施 H29年度 H29年度5月運用開始	・熊直川水位の情報を継続 ・洪水時における水位の緊急連絡メールの検討	H29年度以降継続	・緊急要請・注意報を要請し、避難ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、雨量などの予測最大値を用注	引き続き実施																							
			カメラ映像の情報提供																												
			自治体への情報伝達（ホットライン）	・自治体へのホットラインの実施 ・H29年度末から運用開始。	H29年度以降継続		・必要に応じて、自治体に情報伝達（ホットライン）を実施	引き続き実施																							
			防災アプリ・ラジオの周知・広報	・危険箇所の前倒し避難所の位置を分かりやすく表示する「にいがた防災アプリ」について、必要な普及のため市町村に周知し、市販に周知。 ・緊急避難FMラジオの購入費助成制度について、必要な普及のため市町村に周知し、市販に周知。	H29年度から実施	・緊急避難FMラジオの購入費助成制度の周知、普及 ・防災情報メール（登録制）の周知、普及	引き続き実施	・三条市・メール配信サービス登録者の増加に向けた取組を実施	引き続き実施																						
			津波用同報無線の活用	・津波用として設置してある同報無線について河川洪水用としても活用するよう、既存設置の運用変更を行う。	H29年度から実施																										
			FMラジオの配備事業																												
Wi-Fiステーション整備																															

※上段：取組方針策定時の実施内容と時期(今後の進捗により変更となる場合があります)。 下段：平成31年3月31日時点の取組状況(うち、青字は平成31年4月1日以後の取組内容【令和元年10月31日時点】)。
※「課題の対応(A～Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の震災に係る取組方針」参照)に対応したものかを指す。

4

※「課題の対応(A～Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものかを指す。

5

[illegible][illegible][illegible]

[illegible]

※「課題の対応(A～Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

8

※上段：取組方針策定時の実施内容と時期(今後の情勢により変更となる場合があります)。 下段：平成31年3月31日時点の取組状況うち、青字は平成31年4月1日以降の取組内容(令和元年10月31日時点)。
※「課題の対応(A～Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の震災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

※上段：取組方針策定時の実施内容と時期(今後の情勢により変更となる場合があります)。下段：平成31年3月31日時点の取組状況うち、青字は平成31年4月1日以降の取組内容(令和元年10月31日時点)
※「課題の対応(A～Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の震災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

10